

地方創生のフロントランナーとして長野県の再生を目指します！

現代史の中で極めて深刻な岐路に立たされている日本政治の中にあつて、既存の政治システムは次なる時代に対し新たな発想力を持つて正しい政治意識の造形が迫られております。

新たな経済成長戦略と増大する社会保障問題に対し、複合的高次元の対応が迫られており、政治は主体性を発揮し真に国民の為の舵を切らなければなりません。

そうした状況下、本年は地方創生元年とも言われ、10月中旬に各都道府県は政府に対し、総合戦略を提示しなければならずクリエイティブで個性豊かな施策の提言を求められております。私もそうした自覚の上に立ち、地方創生に向けての長野県議会地方創生総合戦略研究会会長として、全力を傾注して議会としての責務を果たすべく日々努力しております。

地方の再生なくして日本の復興なしを基本理念として、県議会の重要性が一段と高まる中、議決機関としての役割と同時に条例等の立法権も保持している観点から積極的に政策へのコミットを深めております。

とりわけ松本市においては、21世紀アジア太平洋の時代という広い視野に立ち、信州まつもと空港の国際空港化実現に向けて、現在各課題について詰めている所であり、関係各方面の方々の意見を熟議の上、来年の3月までに方向性を確定する予定であります。更に各種社会資本の整備、医療介護、子育て支援、教育、危機管理、商工業、農業等、山積する諸課題に対し新しい構想力を持つて、この難局に果敢に挑戦して参ります。

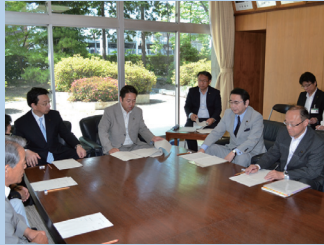
政治の原点は主権者である県民が日常から政治参加への意識を持つことが非常に重要であり、故にその代表としての議員は強い覚悟と責任感を持つて県政に関わらなければなりません。

今後ともそうした認識を一層高め、県民生活向上に向けて最大限の努力をする決意であります。

自由民主党県議団団長
長野県議会地方創生総合戦略研究会会長

本郷 一彦

本郷一彦は長野県議会のニューリーダーとして激動の21世紀に挑戦



各派代表者との懇談会にて



6月定例会スタートにあたり第1会派自由民主党県議団会議にて団長として挨拶



環境産業観光委員会にて産業観光環境戦略につき質疑を行う



知事と正副議長及び各派代表者との懇談会にて知事に対し意見を述べる



長野県議会地方創生総合戦略研究会会長に就任



長野県議会災害対策連絡本部会議に自民党県議団長として出席



議会全員協議会にて挨拶する



社会保障制度調査連絡設立総会にて会長として挨拶



自民党本部にて県選出国會議員との懇談会にて団長として挨拶



宇都隆史参議院議員と安全保障問題について意見交換



松本市医師会総会にて地域医療の課題についてスピーチ



長野県トラック協会青年部総会にてパネラーとして発言



中部縦貫道建設・国道158号整備促進期成同盟会にて挨拶



美ヶ原温泉旅館協同組合総会にて観光振興について述べる



松本流通センター協同組合総会にて地方経済再生についてスピーチ



長野県温泉協会通常総会にて祝辞を述べる



中信地区の農業振興についてスピーチ



寿台町会連合球技大会にて顧問として挨拶



グラウンド・ゴルフ県知事杯にて県グラウンド・ゴルフ協会顧問として始球式に参加



ススキジャパンカップ全日本エアロビック選手権長野県大会にて会長として挨拶